

二〇〇四年度

## 報恩講のお知らせ

十月

二十五日より  
二十七日まで

人間の偉さは、よく忘れよく間違えるところにあるのです。機械、とりわけ、コンピューターは絶対間違わないし、また一回覚えたら永く忘れません。そのかわり、涙がありません。笑いません。人間は間違つては反省し、怒つては反省し、あるときは悲しみ、あるときは喜び、たまには勇み足もします。だから、如来もいっしょに笑つてくださるのです。このような嬉しさが、常に阿弥陀さまからいただけるのです。念仏の教えは、もつとも人間的な情感を弾き出すものです。私はいつ、どこでも無量光に包まれていない時もところもないと思っております。

(康 東均先生の言葉)

今年も表記のごとく報恩講を勤修いたします。皆々さまお誘い合わせお参り下さいますようお願いしております。なお、二十六日、二十七日、例年の通りおときがあります。

二十七日午前十時より本誓寺護法会会員の物故者追悼法要を勤めます。